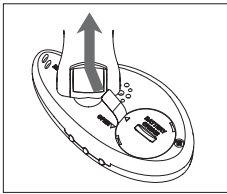


# SEIKO CLIP-ON TUNER & METRONOME STMX1

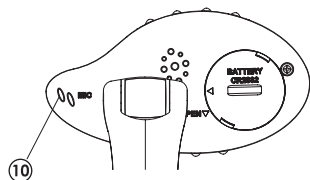
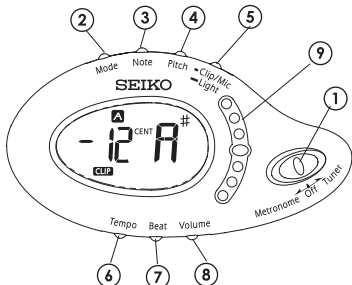
## 取扱説明書

### ご使用前に

ご使用前に、右図をご参考にしていただき、電池の絶縁シートを引き抜いてからお使いください。シートがちぎれて中に残ってしまうと電源が入りません。その場合は「電池の交換」を参照いただき、電池ぶたを開けてシートを取り除いてください。付属の電池はモニター用ですので、寿命が短い場合があります。



### 各部の名称と操作

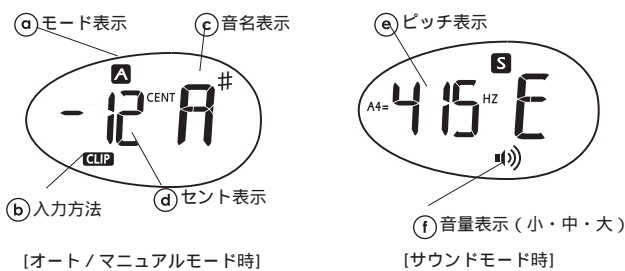


- ① **パワースイッチ** **共通**  
チューナー / メトロノーム / 電源 オフを切り替えます。
- ② **モードボタン** **チューナー**  
チューニングするモードをオート (A) / マニュアル (M) / サウンド (S) から選択します。
- ③ **ノート (音名) ボタン** **チューナー**  
マニュアルモード / サウンドモードのときにチューニングする音名を設定します。
- ④ **ピッチボタン** **チューナー**  
基準ピッチ (A4音の周波数) を設定します。
- ⑤ **クリップ/マイク切替ボタン** **共通**  
チューナーのクリップ入力 (振動センサーによる入力) / マイク入力 (内蔵マイクによる入力) を切り替えます。また、約3秒間押し続けるとバックライトのオン/オフを設定できます。

- ⑥ **テンポボタン** **メトロノーム**  
メトロノームのテンポを設定します。
- ⑦ **ビート/リズムボタン** **メトロノーム**  
メトロノームのビートおよびリズムを設定します。
- ⑧ **ボリュームボタン** **共通**  
チューナーの基準音の音量、およびメトロノームのテンポ音量を設定します。
- ⑨ **チューニングガイド/テンポ表示** **共通**  
チューナーのオート / マニュアルモード時に、表示している音名と入力音のずれをLEDの点灯により示します。また、メトロノームのテンポを流れるような光の動きで表示します。
- ⑩ **内蔵マイク**  
マイク入力で楽器の音をマイクから入力する時に使用します。

### チューニングの方法

(1) パワースイッチで「Tuner」を選びます。



(2) クリップ入力/マイク入力を選びます。クリップ/マイク切替ボタン(5)を押すごとに切り替わります。  
(サウンドモードでチューニングする場合は必要ありません。)

- CLIP** クリップ入力 : 楽器にクリップで取り付け、楽器が音を発するとき生ずる振動をセンサーで感知します。周囲の雑音が多いときや、自分の楽器の音だけに反応して欲しい場合に適した入力方法です。
- MIC** マイク入力 : 楽器の音を内蔵マイク(10)が拾います。

(3) モードボタン(2)を押して、チューニングモードを選びます。

- A** オート : 自動チューニングするモードです。楽器の音を出すと、その音に一番近い音名が自動表示され、その音名に対して楽器音が高いか低いかをチューニングガイドのLED点灯位置とセント表示で示されます。
- M** マニュアル : あらかじめ合わせたい音名をセットしてからチューニングするモードです。楽器の音を出すと、楽器音と設定音が±50セント以内であれば、そのズレがチューニングガイドのLED点灯位置とセント表示で示されます。楽器音が設定した音に対して高すぎる場合は「Hi」、低すぎる場合は「Lo」が画面表示されます。
- S** サウンド : 選択した音を内蔵スピーカーから鳴らして、耳で音を聴いてチューニングするモードです。

(4) 楽器を鳴らしてチューニングします。

オートモードを選んだ場合

1. 楽器を単音で鳴らします。音名を確認して、チューニングガイドLEDの中央の緑色LEDが点灯するように楽器を調整します。楽器音と表示音名とのズレは、セント (半音を100分割した単位) で数値表示されます。  
\* 楽器音と表示音のズレが±3セント以内のとき、緑色のLEDが点灯します。

マニュアルモードを選んだ場合

1. ノート (音名) ボタン(3)でチューニングする音名を設定します。  
設定範囲: C~B (12音)
2. 楽器を単音で鳴らします。チューニングガイドLEDの中央の緑色LEDが点灯するように楽器を調整します。楽器音と設定した音とのズレは、セント (半音を100分割した単位) で数値表示されます。  
\* 楽器音と表示音のズレが±3セント以内のとき、緑色のLEDが点灯します。

サウンドモードを選んだ場合

1. ノート (音名) ボタン(3)で音名を設定します。  
発音範囲: C4~B4 (12音)
2. 必要に応じてボリュームボタン(8)を押し、音量 (小・中・大) を選択します。
3. 発音される基準音を耳で聴いて、楽器を調整します。

### ● 基準ピッチ (=A4の周波数) の変更方法

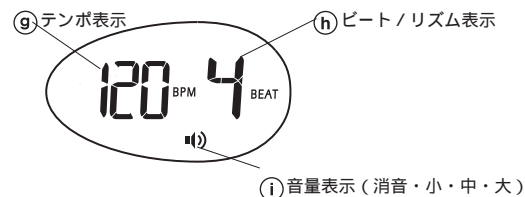
1. ピッチボタン(4)を押すと、ピッチ表示(e)が点滅します。
2. 点滅中にピッチボタン(4)を押すごとに、1Hzずつ数値が増えます。押し続けると早送りします。
3. 希望の数値に合わせます。(点滅が終われば自動的にピッチが確定します。)

### ● チューニング時のご注意

1. 周囲の環境のノイズや周囲の電子機器などから発生するハム及びノイズを拾い、表示部がチューニング時のような表示をすることがありますが、故障ではありません。楽器の音を出すと、正確にチューニングできます。
2. 内蔵マイクを使ってチューニングするときは、なるべく静かな環境の中でのチューニングをおすすめします。また、本製品の近くで楽器を鳴らすようにしてください。
3. クリップ入力でチューニングがしにくい場合は、チューナーの取付け位置を楽器の振動を感知しやすい位置に変更するなどしてチューニングしてください。

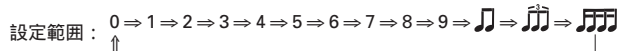
### メトロノームの使い方

(1) パワースイッチ(1)で「Metronome」を選びます。



(2) テンポボタン(6)を押して、希望のテンポに合わせます。押し続けると早送りします。  
設定範囲: 30~250BPM (1BPM刻み)

(3) ビート (拍子)・リズムを設定するときは、ビート/リズムボタン(7)を押して変更します。押し続けると早送りします。



### バックライトモード

クリップ/マイク切替ボタン(5)を約3秒間押し続けると、「バックライトモード」に切り替わります。すべてのボタン操作に反応してバックライトが5秒間点灯し、暗いところでも液晶表示が見えるようになります。チューナー時には、楽器音の入力があった場合にもライトが点灯します。バックライトモードを解除する場合は、クリップ/マイク切替ボタン(5)を約3秒間押し続けるか、または一度電源をオフにしてください。

バックライトモードでは、電池の消耗が早くなります。

### オートパワーオフについて

電源の消し忘れによる電池の消耗を防ぐため、下記の条件で自動的に電源がオフとなるオートパワーオフ機能が設定されています。再度電源を入れる場合は、一度パワースイッチを「Off」にしてから「Tuner」または「Metronome」を選択してください。

チューナー (オート/マニュアル)	10分間ボタン操作や音の入力がなかった場合
チューナー (サウンド)	5分間ボタン操作がなかった場合
メトロノーム	電源ONから3時間後 (ボタン操作に関係なく)

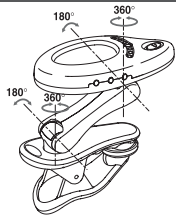
オートパワーオフ機能を解除したい場合は、ボリュームボタン(8)を押しながら「Tuner」または「Metronome」を選択してください。2秒間画面に「OFF」と表示され、解除されます。ただし電源をオフにすると、再度オートパワーオフ機能が設定された状態に戻ります。

## メモリーバックアップについて

本製品では、下記の項目において一度設定した情報は、次に設定を変えるまでは電源を切ってもメモリーされています。なお、[ ]内は出荷時の初期設定を表します。電池を交換した場合も、リセットされて初期設定となります。

チューナー		メトロノーム
1. 入力	[クリップ]	1. テンポ [120]
2. チューニングモード	[オート]	2. ビート [0]
3. ノート(音名)	[A]	3. 音量 [大]
4. 基準ピッチ	[440Hz]	
5. 音量	[大]	

## 可動範囲について



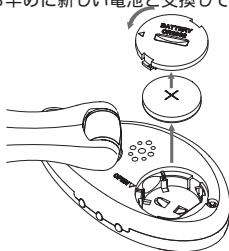
本製品の可動範囲は左図のようになっていきます。可動範囲を超えて無理に回転させると破損することがありますのでご注意ください。

## 電池の交換

電池切れ間近になりますと、液晶表示やチューニングガイドが暗くなります。このような場合は新しい電池と交換してください。

電池が消耗していますと、誤動作をすることがあります。お早めに新しい電池と交換してご使用ください。

1. 電源をオフにします。
2. 電池ぶたの「◀」マークを、「OPEN ▶」マークに合うように左に回して外します。
3. 古い電池を取り出して、(+ )側が見えるように新しい電池をセットします。
4. 電池ぶたを右に回して取り付けます。
5. パワースイッチ①を数回操作して電源をオン・オフし、正常に動作することをご確認ください。



この操作を行わないと正しく動作しない場合があります。

- \* 電池は必ず指定のもの (CR2032) を使用してください。
- \* 電池の極性を間違えないように指示通り入れてください。(電池の (+) と (-) の向きを間違えると、故障の原因になります。)
- \* 取り出した電池や電池ぶたは幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談下さい。
- \* 古い電池は、各自治体の指示に従って廃棄してください。

## 注意事項

電源をオフにせず電池交換を行った場合などに、誤動作することがあります。この時は速やかにパワースイッチを動かして電源をオフし、再び電源をオンにして正常に動作するかどうか確認してください。

本製品を使わないときはクリップを楽器からはずしておいてください。長時間取り付けたままにすると、取付跡が残る場合があります。

本製品は本来の使用目的以外には使用しないでください。また、取り付け、取り外し、向きの調整などは行わないで行ってください。

## 製品仕様

1. チューナー  
[入力方法] : マイク、内蔵センサー  
[モード] : オートモード / マニュアルモード / サウンドモード  
[チューニング範囲] : A0 (27.5Hz) ~ C8 (4186.0Hz) (A4 = 440Hz 時)  
[発音範囲] : C4 ~ B4 (12音)  
[調律精度] : ± 1セント  
[基準ピッチ] : 410Hz ~ 450Hz (1Hz 刻み)
2. メトロノーム  
[テンポ範囲] : 30 ~ 250BPM (1BPM 刻み)  
[ビート・リズム範囲] : 0 ~ 9 拍子、♪、♪♪、♪♪♪  
[テンポ精度] : ± 0.1%
3. 表示 : 液晶表示部、LED ガイド
4. 付加機能 : オートパワーオフ、バックライト、メモリーバックアップ
5. 電源 : リチウム電池 CR2032(3V)
6. 寸法・重量 : 100(W)×47(H)×72(D)mm  
75g(電池込み)
7. 付属品 : リチウム電池 CR2032(機能確認用)1個、ソフトケース1個、取扱説明書

仕様及び外観などは、改良のため予告無く変更することがあります。